

2つの直線の交点と連立方程式

連立方程式

$$\begin{cases} y + 2x = 3 \cdots \textcircled{1} \\ y - 3x = -2 \cdots \textcircled{2} \end{cases} \quad \text{の解は、}$$

2つの方程式の直線をかいて、その交点から求めることができる。

①の式は、 $y = -2x + 3$ となる。

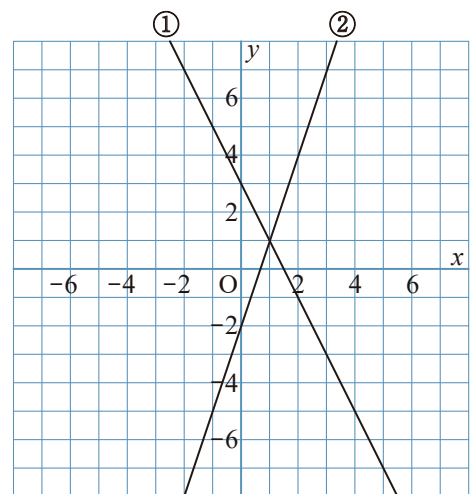
②の式は、 $y = 3x - 2$ となる。

2つの直線をかくと、点(1, 1)が交点となる

ので、連立方程式の解は、

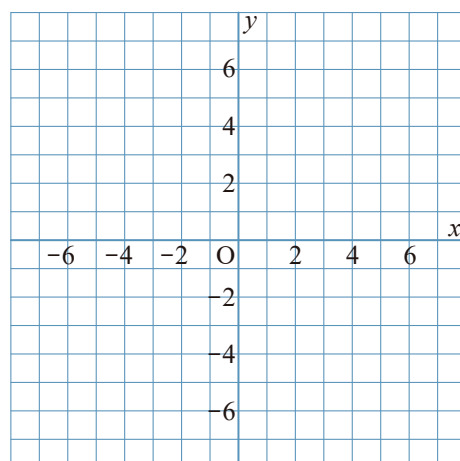
$$\begin{cases} x = 1 \\ y = 1 \end{cases}$$

となる。



1 次の連立方程式の解を、グラフをかいて求めなさい。

$$\textcircled{1} \begin{cases} y + 3x = 4 \\ y - 4x = -3 \end{cases}$$



2つの直線の交点と連立方程式

連立方程式

$$\begin{cases} y + 2x = 3 \cdots \textcircled{1} \\ y - 3x = -2 \cdots \textcircled{2} \end{cases} \quad \text{の解は、}$$

2つの方程式の直線をかいて、その交点から求めることができる。

①の式は、 $y = -2x + 3$ となる。

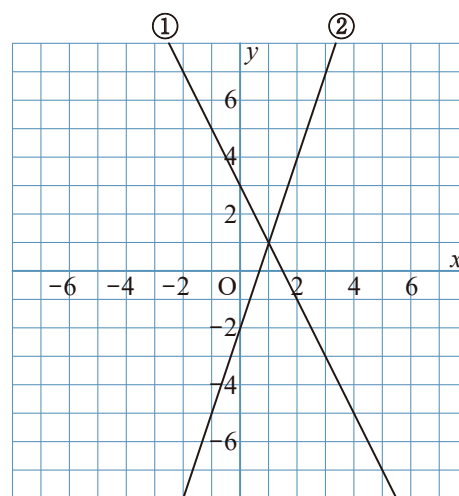
②の式は、 $y = 3x - 2$ となる。

2つの直線をかくと、点(1, 1)が交点となる

ので、連立方程式の解は、

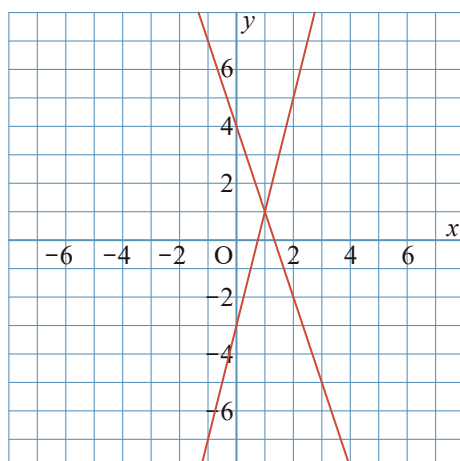
$$\begin{cases} x = 1 \\ y = 1 \end{cases}$$

となる。



1 次の連立方程式の解を、グラフをかいて求めなさい。

$$\textcircled{1} \begin{cases} y + 3x = 4 \\ y - 4x = -3 \end{cases}$$



$$\begin{cases} x = 1 \\ y = 1 \end{cases}$$

2つの直線は、

$y = -3x + 4$ 、 $y = 4x - 3$ となる。

この2つの直線をかくと、

点(1, 1)が交点となる。